

音楽1 (日本音楽概論)

火1 本多佐保美先生

キーワード: 日本の音・音楽

実際に利用した資料にはチェックをしましょう。

Web 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

Japan Knowledgeジャパンナレッジ【学内限定】

キーワードや授業でわからない言葉をまずこれで調べてみましょう。百科事典・辞書・人名事典・ニュース・学術サイトURL集の集積されたデータベースです。

日本伝統音楽研究センター【<http://jupiter.kcua.ac.jp/jtm/outline/index.html>】

日本伝統音楽研究センター(京都市立芸術大学)は、日本の伝統音楽を総合的に研究する研究所です。伝音アーカイブズでは、古いレコードの音源も聴くことができます。

伝統楽器情報検索(東京文化財研究所)

【<http://archives.tobunken.go.jp/INTERNET/gkkensaku.aspx>】

楽器名で検索すると、全国のどの博物館や美術館などでその楽器を所蔵しているか調べられます。

図書 本には、テーマに関連する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

に関する図書は、分類番号が「134.2」の書棚にありますので、直接その場所に行って、どのような本があるのか手にとってみましょう。

のついている図書は、授業期間中(4月～8月)は本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。

『日本伝統音楽の研究』小泉文夫著 音楽之友社 1958

第1巻 民謡研究の方法と音階の基本構造

第2巻 リズム

著名な民族音楽学者による日本音楽の詳細な解説です。

【本館閲覧室4階 762.1/KO38】

【本館1階書庫 762.1/KO38】

『日本の音：世界のなかの日本音楽』小泉文夫著 青土社 1977

雅楽や仏教音楽、尺八、三味線など多様なジャンルの音楽や、日本音楽の基礎理論について平易に解説しています。

【本館閲覧室4階 768/KO38】

『雅楽：伝統音楽への新しいアプローチ』増本喜久子著 音楽之友社 1968

雅楽について気軽に読める入門書です。楽譜、調子、拍子などが分かりやすくまとめられており、巻末には用語説明もあります。

【本館閲覧室4階 768.2/MA68】

『平安京：音の宇宙』中川真著 平凡社 1992

寺院の音、祭りの音、文学から読み取る平安時代から現代に至る音、それぞれの音の風景を丹念に描いています。

【本館閲覧室4階 760.4/N32】

視聴覚資料 図書館には、ビデオやDVDも置いてあります。

『雅楽：重要無形文化財』(ビデオ)10巻 下中記念財団企画・制作・著作 1999

【本館2階視聴覚資料 768.2/GAG】

『音と映像による日本古典芸能大系』日本ビクター株式会社企画・制作・著作(ビデオ)18巻

【本館2階視聴覚資料 770.8/O86】

平成21年度版(2009)
授業終了
Already Finished

